

Autodesk 360 セキュリティの概要 2012

Autodesk[®] 360: いつでもどこでも – 安全に

Web 上で作業するお客様の利益を保護する Autodesk 360

目次

クラウドのこれから	33
クラウドのある暮らし	33
曇りのないクラウド	33
セキュリティに関する思い込みを取り扱う	33
「セキュア」ってどれくらい安全?	44
Autodesk 360 – セキュアな基盤	44
Autodesk 360 – 安全、使いやすさ、信頼性	55
防御は設備から	55
オートデスクのセキュリティ チーム	55
セキュリティはプライベートから	55
いつでも入念に – システムと運用のセキュリティ	55
ファイルとデータの保護	66
信頼性の高いアクセスとセキュアな認証	66
さらにできること	66
まとめ	77

クラウドのこれから

クラウドのある暮らし

お気づきかどうかは分かりませんが、多かれ少なかれ誰もが「クラウド」の中で暮らし、仕事をしています。

ここで言う「クラウド」とはもちろん、時間やコストを節約し、さまざまなタスクを簡易化するのに役立つ数多くの Web ベース サービスのことです。これらのタスクには投資や銀行口座の管理、税金の申告、多種多様なドキュメントの作成と共有、そして写真やビデオの編集や共有までもが含まれます。クラウドで思い浮かぶのは Google* や Apple* です。また、Microsoft Office 365* はクラウドで提供される MS Office*、Salesforce.com はクラウドベースの顧客関係管理(CRM)サービスです。そして Autodesk 360 は、オートデスク が提供するクラウド コンピューティング プラットフォームです。ここで挙げたのはすべて、「パブリック クラウド」として提供されているテクノロジーです。

仕事でクラウドを利用している方もいらっしゃるでしょう。多くの企業は独自の「プライベート クラウド」を使用して、ワークフローを社内の Web ベース サービスに移行し始めています。また、必要なツールを提供する外部のパブリック クラウドを使用している企業もあります。そう、たとえば Autodesk 360 のような。

多くのクラウド テクノロジーが提供する製品やサービスは、ローカルのコンピュータに直接インストールせずに使用できます。その多くは無料で提供されており、一部、サブスクリプション契約が必要なものもあります。一般に、クラウドは安全で、コンテンツは盗難、紛失、破損から保護されます。多くの場合、ローカル PC 上にあるファイルよりもクラウドに保存されたファイルのほうが安全です。

クラウド の効果

クラウドで使用するのは、ノート PC やワークステーション、モバイル機器で使用しているのと同じような、機能の豊富なソフトウェアです。しかし、インターネットにさえ接続できればどこからでも簡単にファイルへのアクセスできるのです。もちろん、ファイルの所有権はお客様にありますが、ソフトウェアへのアクセスや使用には料金が発生します。

クラウドで作業すれば、企業や従業員ができるだけ避けたいと考える、次のような面倒な煩わしさを軽減することができます。

- コラボレーションのためにファイルをメールで送信する
- チームによる変更に応じたファイルのバージョンを管理する
- ハードウェア、ソフトウェアの管理とアップグレードを行う
- データのセキュリティとバックアップを管理する
- ローカル ワークステーションでのレンダリングが終わるまで、数時間または数日間待機する
- 必要なときに適切なツールやソフトウェアのライブラリを使用できない

このような煩わしさは軽減または排除され、ファイルは安全な環境にリモートで格納されます。クラウドで作業すれば、よりシンプルでより効果的な、そしてほとんどの場合、より高速で高効率な方法で作用を進めることができます。コストの削減にもつながります。Autodesk 360 の利点はまさにこれです。

セキュリティに関する思い込みを取り扱う

Autodesk 360 はと、作業内容の一貫性や知的財産が保護するばかりでなくあらゆる場所から使い慣れたツールを使用する環境を提供するので、円滑な業務が可能になります。実際、多くの場合、ユーザの PC でローカルに作業するより、Autodesk 360 で作業したほうが安全なのです。それはなぜでしょうか?

「セキュア」ってどれくらい安全？

近くにあるということには、信頼感があります。多くの人がローカルのワークステーションや PC の中身のほうが、インターネット上のファイルよりも安全だと考えています。しかし、必ずしもそうとは限りません。多くの場合、ファイルは不正なアクセスや侵入に対して十分に保護されておらず、コンピュータはセキュリティ リスクにさらされた状態にあります。その上、ネットワークを介してファイルが転送されるため、この転送がセキュアな方法で行われなかつた場合には、ファイルは危険にさらされます。

Autodesk 360 の場合

- クラウド コンピューティング専用に構築された、信頼性の高い、保護されたテクノロジー インフラストラクチャに基づいて、プラットフォームが構築されています。
- クラウド上に保存したデータにアクセスできるユーザ、共有するタイミング、共有する相手を自分自身でコントロールできます。
- インターネットに接続し、セキュアな方式でログイン ID とパスワードを入力すれば、どこからでもアクセスできます。
- 各サービスは転送中のデータと認証を保護するよう設計されています。

Autodesk 360 – セキュアな基盤

10 年以上にわたり、オートデスクは世界各国のお客様に、セキュアで、堅牢で、信頼性の高い Web サービスを提供してきました。Autodesk 360 は、これらのサービスを 1 つのプラットフォームにまとめて、継続的に進化させたものです。お客様は、Autodesk 360 を利用することで、インターネット接続と、ワークステーション、デスクトップ、ノート PC、タブレット、スマートフォンといった Web クライアント機器を使用して、より説得力のあるデザインやレンダリング、コラボレーションをどこからでも実現することができます。

Autodesk 360 は、お客様が必要とするレベルの機能とサービスを、お客様が必要なときに「セキュアに」提供し、クラウドに保存されたデータと転送中のデータを保護するよう設計されたインフラストラクチャに基づいて構築されています。

Autodesk 360 は、米国のデータ センターから提供されます。オートデスクのクラウド サービスは、世界最高レベルのサードパーティ プロバイダのクラウド データ センターならびにオートデスクのクラウド データ センターで運用されています。どちらの配信モデルも、同じセキュアでスケーラブルなインフラストラクチャを基盤としており、Autodesk Cloud Operations のサービス ポリシーに従って管理されています。

このセキュアな基盤は、次のような基準で設計されたものです。

- 世界最高レベルのクラウド データ センターのアーキテクチャは、一般に認められた方式と業界標準に基づいて拡張性、サービス、セキュリティ、可用性を提供できるよう構築されています。
- 1 日 24 時間、週 7 日間いつでもサービスを提供し、お客様のデータを安全に保つため、冗長性、信頼性、可用性がアーキテクチャに組み込まれています。
- インターネット ファイアウォールと防御システムによって、さまざまな攻撃や継続的な脅威から常に保護されます。
- スケーラブルな演算処理によって、作成、コラボレーション、レンダリングなどのユーザのニーズに応え、すべてのユーザに十分なコンピューティング リソースを割り当てます。
- ホストベースのファイアウォールで各コンピュータ プラットフォームをさらに保護します。
- 強力なコンピューティング プラットフォームは、提供するサービスに合わせて構築されています。
- セキュアな認証方式で、許可されたユーザ以外のデータとサービスへのアクセスを防ぎます。
- 業界標準のセキュリティ方式とテクノロジーにより、転送中のデータと認証トランザクションを保護します。
- 保存されたデータは、不正なアクセスや損失から保護されます。

Autodesk 360 を利用すれば、セキュリティに関する思い込みは排除することができます。データ保存、転送、使用の間を通じて、ファイルと認証情報の安全性が保たれます。

Autodesk 360 – 安全、使いやすさ、信頼性

Autodesk 360 は、複数のデータセンターから、セキュアで信頼性の高い多様なプロセス、手法、テクノロジーを使用して提供されます。

防御は設備から

Autodesk 360 のすべてのテクノロジーは、米国にある世界最高レベルのデータセンターから提供されます。これらの施設では、運用とセキュリティに、業界標準の最もよく知られた方法を使用しています。これらの施設では、次の方法で許可のない人物の物理的な侵入を防いでいます。

- 施設の出入口に警備員を配置
- コンピュータルームの出入口における個人認証
- 敷地周辺の安全性確保
- システムの監視および報告
- 係員による監視とビデオ監視(適宜)

オートデスクのセキュリティチーム

オートデスクには、Web 製品の提供と管理だけではなく、情報、アプリケーション、およびネットワークセキュリティに精通した Cloud Operations とセキュリティのプロによるチームがあります。このチームが Autodesk 360、ひいては Autodesk Cloud Operations 全体のオフェンシブ フロント ラインです。メンバーたちは、世界各国のお客様に世界最高レベルのクラウド テクノロジーを提供するために何が必要かを知っています。

脅威を理解し、ポリシーと手法を考案し、Autodesk 360 に配備する防御システムを保守しているのもこのチームです。また、データおよびシステムのセキュリティ コミュニティから情報を聞き取り、セキュリティの再検討プロセスを考案し、カスタマイズされたインフラストラクチャと適切なセキュリティレスポンスを構築します。

セキュリティはプライベートから

お客様のセキュリティと保護に関する責務作業の一環として、オートデスクは機密データにアクセスする可能性のある従業員については、採用前に身元調査による選考を実施します。お客様のデータまたは個人情報へのアクセスはすべて Autodesk 360 Terms of Service (<http://www.autodesk.com/termsofservice>)、Autodesk Privacy Policy (<http://usa.autodesk.com/privacy>)、および社内プロシージャによって厳しく管理されます。継続的な監視と定期的な監査により、ファイルや個人データへの不正なアクセスを見逃しません。

いつでも入念に – システムと運用のセキュリティ

アクセス層の境界ファイアウォールに加えて、サービスホストコンピュータを保護するうえで必要な箇所には、ホストベースのファイアウォールを採用しています。オートデスクの担当者がファイアウォールシステムに適切な防御ルールを書き込んで、脅威が侵入しようとした試みを特定し、これを防御します。

ホストコンピュータは、専用に構築された立証済みの堅牢なプラットフォームで、要求された Autodesk 360 クラウド サービスを提供するために必要なリソースだけが組み込まれます。脅威のアクセスの可能性を最小限に抑えるため、余分なツール、ソフトウェア、ハードウェアなどは組み込まれません。

オートデスクの Cloud Operations のプロフェッショナルが、インフラストラクチャを入念に監視して、保護が業界標準に準拠しているか、あるいはそれ以上のものであるかを検証します。セキュリティシステムは継続的にパッチが適用され、業界標準の最も知られた方法を使用してアップグレードされます。新たに特定された脅威に対する保護は、提供および検証されるとすぐに配備されます。

Autodesk 360 に何らかの事故が発生した場合は、Cloud Operations チームが、事前に定められた検証済みのプロセスまたはインシデント管理に従って対処します。

ファイルとデータの保護

セキュリティとデータ保護は Autodesk 360 の最優先事項です。転送中のデータおよび保存されているお客様のデータは、次のような方法で保護されます。

- Autodesk 360 サーバにおいて何らかのデータの送受信が発生した場合は必ず、強力な業界標準の暗号化テクノロジーとプロトコルによってデータストリームが暗号化されます。転送中のすべてのトランザクションは暗号化されます。
- Autodesk Cloud Operations の担当者がお客様のデータにアクセスするのは、Terms of Use と Privacy Policy に記載されているとおり、具体的に定められた理由がある場合に限られます。
- サービスに保存されたお客様のデータは、信頼性と可用性を維持するため自動的にバックアップされます。
- データセンターの物理的な施設は、許可のない人物の侵入を防ぐための強力なセキュリティを備えています。

お客様が所有するファイルへのアクセスと Autodesk 360 内にファイルを置く期間は、お客様自身がコントロールします。古いバージョンのファイルは、おなじみの「ゴミ箱」に入れられます。また、お客様はファイルをゴミ箱に入れることにより、自分の作業環境からそのファイルを削除することができます。ゴミ箱に残っているファイルはいつでも作業環境に復元できます。お客様がゴミ箱を空にした時にのみ、ファイルはシステムから永久に削除されます。削除された後、一定の期間はデータがバックアップ コピーに残る場合がありますが、これを復元したり読み取ったりすることは誰にもできません。

信頼性の高いアクセスとセキュアな認証

お客様がインターネットに接続していれば、いつでもその作業内容に信頼性の高い方法でアクセスできます。インターネット接続によって、ほとんどすべてのインターネット接続機器から Autodesk 360 にアクセスできます。スケーラブルなコンピューティング、インフラストラクチャの冗長性、自動フェイルオーバー、お客様のデータのバックアップによって、高度なサービスの可用性と品質が維持されています。ただし、ユーザ エクスペリエンスはインターネット接続の速度と品質に大きく左右されます。

Autodesk 360 へのアクセスには、トークン、ログイン名、パスワードといった業界標準の認証メカニズムを使用してアクセスします。認証中、サーバとお客様のデバイスとのトランザクションは暗号化され、転送中のデータを保護します。

作成したコンテンツの所有権はお客様にあります。コラボレーションやその他の目的のために、コンテンツを共有することもできます。共有機能については、Autodesk 360 のドキュメントで説明されています。Terms of Service と Privacy Statement には、お客様が Autodesk 360 を使用してコンテンツと情報をオートデスクと共有する場合のオートデスクの権利と義務について詳しく記載されています。

さらにできること

Autodesk 360 は業界標準の手法やメカニズムを使用して、お客様のデータと情報を保護する信頼性の高い安全なサービスを維持しています。しかし、Autodesk 360 を使用する場合はいつでもどこでも、その安全性やセキュリティにお客様自身で次の点について注意することをお勧めします。

- 作業ファイルはセキュアなローカル環境にダウンロード、バックアップする
- 公共の場で作業するときは、パスワードや情報が漏れないよう気を付ける。セキュリティはまず自身から始まります
- ローカル PC のセキュリティ ソフトウェアとオペレーティング システムには常に最新のセキュリティ パッチを適用し、最新の状態に保つ

まとめ

Autodesk 360 を利用すると、必要なツールや作成するプロジェクトに、いつでもどこからでもアクセスできるため、作業が簡易化されます。オートデスクのクラウド プラットフォームは、お客様がいつでも作業できる環境を提供するのと同時に、データと個人情報を確実に保護することによって、安心して作業していただくことを目的に構築されています。

オートデスクは何年もの間、信頼性が高く、安全で、いつでも使用可能なサービスをお客様に提供してきました。これらのサービスは、強固なインフラストラクチャ、業界標準のテクノロジー、最先端のクラウド サービス プロバイダが使用するベスト プラクティスに基づいています。オートデスクの従業員、手法、ポリシーは、お客様のニーズに基づいて決定されています。Autodesk 360 を信頼してください。そうすれば、必要なときにいつでもデータにアクセスできます。

Autodesk 360、Autodesk Terms of Service、Autodesk Privacy Statement の詳細は、Autodesk 360 の Web サイト(<https://360.autodesk.com>)を参照してください。

¹ この Security Statement には、Autodesk 360 プラットフォームのセキュリティについて記載されています。オートデスクは、「360」という名のサービスを含むクラウド サービス全般に関して業界最先端のセキュリティ手法を実装するよう努めていますが、本ドキュメントに記載されている具体的な標準は「Autodesk 360」とみなされるサービスにのみ適用されます。

Autodesk は、米国および／またはその他の国々における、Autodesk, Inc.、その子会社、関連会社の登録商標または商標です。その他のすべてのブランド名、製品名、または商標は、それぞれの所有者に帰属します。オートデスクは、通知を行うことなくいつでも該当製品およびサービスの提供、機能および価格を変更する権利を留保し、本書中の誤植または図表の誤りについて責任を負いません。